

92 遣欧使節船の「松右衛門帆」 とはどのようなものか

問 支倉常長が乗船した遣欧使節船の帆が、「松右衛門帆」だったと書いてある本があります。この「松右衛門帆」とはどのような帆ですか。

答 「松右衛門帆」という帆布は織帆といわれ、播州〔兵庫県〕高砂の工楽〔くらく〕松右衛門が、⁽¹⁾多年にわたる苦心ののちに開発した帆布のことです。その当時まで舟の帆は、蓆〔むしろ〕か綿布を二、三枚かさねて糸で縫い合わせた貧弱なもので、到底長い航海に堪えられるものではありませんでした。兵庫〔神戸〕港の回船問屋だった彼はその改良に志し、遂に播州産の強い綿糸を撚り合わせて、分厚い平織りの理想的な帆布をつくり上げることに成功したのです。この帆布は、外洋の風波に耐える上で驚くべき強度があるのですが、彼の伝記（大蔵永常著「農具便利論」）に⁽²⁾よればその創製が天明5年〔1785〕のことでした。そのすぐれた実用性から世に「松右衛門帆」とたたえられ、全国的に普及するに至ったのは、文化・文政期〔1804-1830〕以後であります。この松右衛門帆が、200年も時代を遡って慶長18年〔1613〕に、ローマへ向けて出港した支倉常長の乗船に使われるわけがありません。

遣欧使節船の船体に関しては、「貞山公治家記録巻之23」の慶長18年9月15日の条に『此日南蛮国へ渡サル黒船（中略）横五間半・長十八間・高十四間一尺五寸アリ。帆柱十六間三尺、松ノ木ナリ。又弥帆柱モ同木ニテ作ル。九間一尺五寸アリ。……』のデータだけしか記されておらず、ましてその他の装備等について記録された史料に至っては、全く伝えられたものがありません。つまり使節船の帆布が何であったかは不明であるのに、まことしやかに後世の「松右衛門帆」であるなどと記している本があるとすれば、甚だ世を惑わすものです。その元兇となったものが「館様造船模様」と称し、雄勝町某氏が昭和5年に発表した偽作史料であります。この「館様造船模様」が現われると、そのまま鵜呑みの形で流布し、使節船に関する数々の虚説が拡大されてしまって、それが恰も通説であるかのような誤まりが横行するに至りました。歴史家の多くが、それに対する史料批判も加えないできたというのも、甚だ奇異なことでした。しかし最近船舶専門家によって、完膚ないまでにその偽書性を指摘されました。およそ時代的に合致しないデータを、つぎはぎに寄せ集めて捏造した偽作にしては、長過ぎる生命をもちつづけたものです。『一帆布木綿 松右衛門帆を用いたり』とある饒舌な記述も、「館様造船模様」自滅の最大致命傷の一つだったわけですが、

「松右衛門帆」のみならず、この偽作史料の誤まり伝えたところのものは、残すところなく、しかも早急に修正されなければならないものです。

注(1) 寛保3年〔1743〕播州高砂港の船問屋に生まれ、兵庫〔神戸〕に出て「御影屋」の屋号の回船問屋をおこし、蝦夷〔北海道〕ほか諸方の海運にたずさわった。彼は蝦夷通商に活躍しただけではなく、生来工夫、発明の才能があった。「つばくら船」と呼ばれる舟足の速い小舟の考案、北海道産の「新巻」〔塩辛い「塩引」にくらべて上方地方の嗜好に合う塩味のうすい鮭〕の工夫など、その一端である。その中で、特に彼の名を有名にしたものは「松右衛門帆」の開発であった。

彼の最大の事業は、千島列島の開拓であった。ロシア船の出没がしきりにあり、北辺の海防が急務となり、幕府は天明5年〔1785〕、最上徳内を派遣して、エトロフ、ウルップ両島を調査させ、寛政2年〔1790〕兵庫の回船問屋に、エトロフ島の築港を命じた。彼は同業者におされて現地に渡り、みごとに工事を完成した。その後も多額の私財を投じて郷里の高砂港や備後〔広島県〕の鞆〔とも〕の浦港の大修築を行った。幕府は、さきのエトロフ開拓とともに、これらの功績を認めて「工楽」という苗字を与え、帯刀を許した。工楽とは工夫を[○]楽しむ意味であった。彼の配下に、淡路島出身の高田屋嘉兵衛があった。松右衛門の知遇を受け一水夫から身を起した嘉兵衛は遂に千島一帯の漁業権を握る豪商となった。嘉兵衛はロシアの軍艦に捕えられてカムチャッカに拉致されたが、日露間の平和交渉に努め日本人の気概を見せて無事帰国した人物として有名である。松右衛門は文化9年〔1812〕70才で歿した。

注(2) 「日本科学古典全書」第11巻（三枝博音編、朝日新聞社刊）所収

資料 伊達政宗の遣欧使節船の船型などについて（石井謙治、「海事史研究」第8号の内）

石川五右衛門ほか―日本史人物夜話（原田伴彦）

サン・ファン・パプチスタ号の船型（石井謙治、「支倉常長伝」（支倉常長顕彰会編）の内）

贈位諸賢伝上（田尻 佐）

93 「加護坊山」の表記はどうか

問 「加護坊山」を「加護峯山」と書いたり、「加護宝山」と書いたりしているのを見ますが、どれが本当の書き表わし方ですか。